

## 正味財産増減計算書(前年対比)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 期	前 期	増 減
会費収入(正会員)	29,251,000	30,943,000	-1,692,000
賛助会費収入	1,260,000	1,260,000	0
補助金収入	23,556,506	29,747,168	-6,190,662
受取利息	2,792	2,774	18
事業収益合計	54,070,298	61,952,942	-7,882,644
人件費(技術指導事務費)	6,983,820	6,900,800	83,020
旅費交通費(調査指導推進旅費)	0	86,360	-86,360
通信運搬費	528,721	493,649	35,072
減価償却費	1,000,955	412,500	588,455
消耗品費	1,345,962	1,211,937	134,025
賃借料	1,132,965	1,164,075	-31,110
事務諸費	305,055	286,275	18,780
印刷製本費	1,894,822	491,150	1,403,672
事業推進共通費用計 ①	13,192,300	11,046,746	2,145,554
経営安定化支援ヘルパー事業(共通費用外)	13,743,211	20,978,376	-7,235,165
一般事業(共通費用外)	5,891,791	1,214,790	4,677,001
費用計(共通費用以外の合計) ②	19,635,002	22,193,166	-2,558,164
事業経費合計 ①+②	32,827,302	33,239,912	-412,610
人件費	16,518,337	14,721,930	1,796,407
会議費	71,481	35,616	35,865
旅費交通費	661,146	506,070	155,076
通信運搬費	253,780	274,647	-20,867
交際費	65,105	162,339	-97,234
消耗品費	222,090	124,106	97,984
印刷製本費	125,642	212,546	-86,904

(単位:円)

科 目	当 期	前 期	増 減
図書新聞費	235,829	217,872	17,957
水道光熱費	217,915	169,816	48,099
賃借料	4,903,678	4,901,148	2,530
支払負担金	653,000	656,500	-3,500
事務諸費	152,955	147,992	4,963
雑費	934,029	737,305	196,724
事業管理費合計	25,014,987	22,867,887	2,147,100
經常費用合計	57,842,289	56,107,799	1,734,490
当期經常増減額	-3,771,991	5,845,143	-9,617,134
經常外収益	0	0	0
經常外費用	0	0	0
当期經常外増減合計	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-3,771,991	5,845,143	-9,617,134
一般正味財産期首残高	90,999,768	85,154,625	5,845,143
一般正味財産期末残高	87,227,777	90,999,768	-3,771,991
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	0	0	0
【指定正味財産期末残高】	0	0	0
正味財産期末残高	87,227,777	90,999,768	-3,771,991

中央団体(全酪連)の特別会費(出向経費)の減少による。

農畜産業振興機構(alic)事業の初任者研修費用が増加(3,137千円)した一方で、人材コンサルタント事業費用は減少(10,140千円)した。

旅費は、例えば「事例調査・インターンシップ・認知度向上等の事業」毎にコントロールすることとした。

ヘルパー事業中央研究会で使用する「新規就農ビデオ(優良事例)1,176千円」の作成  
事務量の増加による封筒・コピー等の消耗品増加

研修テキストの増刷(919千円)による。

農畜産業振興機構(alic)事業の初任者研修費用が増加(3,137千円)した一方で、人材コンサルタント事業費用は減少(10,140千円)した。

中堅ヘルパー研修(2,600千円)及び中級者研修(500千円)等の「ヘルパー養成活動に伴う経費」が増加した。

人件費(1,066千円)、福利厚生費(720千円)の増加。人件費の総額では1,879千円の増加。

理事会リアル開催の復活により増加した。

事務量の増加による

役員異動に伴う挨拶状(減)

情報誌の増加による

光熱費の増加

法定費用等の増加による